

山王公民館ニュース

千葉市 山王公民館
 稲毛区六方町 55-29
 TEL 421-1121 FAX 423-0359

令和元年 8 月号

主催行事案内

公民館玄関の軒先にツバメが巣を作り、数羽のひなが親鳥が運んでくる餌を待ち、顔を出すようになりました。



ひなも成長し、親鳥と同じ大きさになっています。巣立ちもまもなくと思われます。

8 月には、主催行事としてパソコン教室・科学工作教室・郷土史講座が開催されます。ここでは9月の主催行事をお知らせします。

行事名	日 時	内 容	
防災パネル展	9/7(土) ~ 9/21(土)	①東日本大震災写真のパネルの展示 ②非常用持ち出し品・備品等の展示 ③各種啓発パンフレットの配布	
行事名	日 時	対 象	内 容
小学生 古代体験教室 「勾玉作り」	10/5(土) 10:00~11:45	小学 3 ~ 6 年生 先着 20人	(1) 講座内容 ① 勾玉を身に付けていた時代の生活について、講師の塚原先生のお話を聞きます。 ② 勾玉製作体験 ・ 原石（ロウ石）を砥石で勾玉の形に削り、紙やすりで仕上げの磨きを行います。 ・ 紐を穴に通して完成です。 (2) 講師：千葉市埋蔵文化センター 塚原先生 (3) 費用：200円（材料費） (4) 申し込み：小学校に案内を配布します。案内文書のFAX表か電話で山王公民館まで申し込んでください。（8/2AM9:00より）
	勾玉(まがたま)は古代(縄文時代~古墳時代)の日本人が身に付けていた装身具(現代のネックレスのようなもの)です。古事記では「曲玉」、日本書紀では「勾玉」と書かれています。勾玉は魔除けや厄除け、開運効果などお守りとしての効果もあったようです。		
行事名	日 時	対 象	内 容
プラチナ食事 セミナー 全3回	①10/8(火) 10:00~13:00 ②10/29(火) 10:00~12:00 ③1/21(火) 10:00~12:00	65歳以上の 方 先着 16人	(1) 講座内容 ① 65歳からのイキイキ食生活を考える。 ・ 食事の話 ・ 食事調査 ・ 試食 ② かんたん筋トレと体力調査 ・ からだ年齢を知る ・ 自宅でもできる筋力アップ体操 ③ 食事を振り返ってみよう ・ 食事の振り返り調査 ・ 音楽療法♪ (2) 共済：稲毛保健福祉センター 健康づくり班 (3) 持ち物：筆記用具・動きやすい服装 飲み物 (4) 費用：300円（初回のみ・試食代）
	申し込み方法：山王公民館まで電話か窓口で申し込んでください。 (9/2 AM9:00より) または、稲毛保健福祉センター健康づくり班に電話で申し込んでください。(TEL 043-284-6494)		

～今、山王公民館図書室では～

夏休みに向けて、一般書も児童書も新しい本を購入・受入しています。

<例えば>・世界の伝承あやとり

- ・ハンドメイドのかんたん子ども服
- ・犬がおうちにやってきた！（他にねこ&うさぎ&ハムスター）
- ・ぷりっつさんち 等

◎ 身近な図書室として、ぜひぜひご利用ください。

開室時間 9時45分～17時 第3木曜日および年末年始等休業



主催行事より

7月に行われた主催行事「夏休みこども科学教室」と「ボッチャ体験教室」の様子をお知らせします。

夏休み子ども科学教室

参加者からの感想

- ・ コイルや回路を作るのが楽しかったです。自由研究の参考になりよかったです。
- ・ 2つも作品（ICカードと改札機側）を作れてよかった。説明もわかりやすかったです。

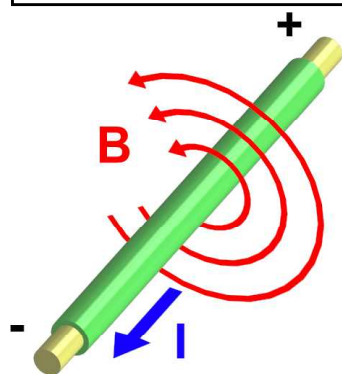
小学生にとっては夏休みに入ったの2日目、7月14日(日)に小学4～6年生対象に「子ども科学教室」が開催されました。都賀小学校の塩川先生、柏台小学校の市原先生の指導の下、「ICカードの秘密を知ろう」をテーマに、夏休みの自由研究にもなる学習活動が行われました。



熱心に話を聞く受講生



コイルにLEDライトをはんだ付け



鉄道やバスでのICカードを利用した自動改札を例に、カードを改札機に近づけるだけでなぜデータ通信ができるのかを説明するのをテーマに学習しました。

電源がなくコイルとLED電球だけの回路をICカードに見立て、磁界の作用によって点灯することを確認し、自動改札の秘密に迫りました。

参加した小学生だけでなく、保護者の方もうなずきながら講座に参加していました。

ボッチャ体験教室

参加者からの感想

- ・ ボッチャに関するいろいろな話を聞いたのはよかったです。
- ・ 講師の説明がわかりやすく、実技も十分できたので楽しめた。
- ・ 公民館にボッチャのサークル活動ができることを期待したいです。
- ・ 小学生にもわかるように説明してくれてありがたかったです。

梅雨寒の7月16日(火)に千葉ボッチャ協会会

長の宮坂昇先生を講師に迎え、「ボッチャ体験教室」が開催されました。ボッチャ競技は前回のリオでのパラリンピックで、日本チームが銀メダルを獲得し「火の玉ジャパン」として、テレビでも紹介され



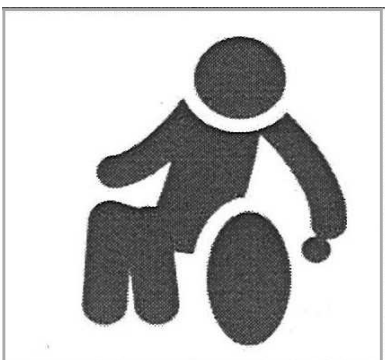
ました。千葉県は日本の中でもボッチャを最初に始めた県で、特別支援学校の中にはボッチャを授業に取り入れている学校もあります。

千葉ボッチャ協会 宮坂 昇先生より

アンケートでも良い評価を頂き、皆様に喜んで頂けて嬉しく思います。「ボッチャサークルを作りたい」とのご要望もあるとのことに応援させて頂きたいと思っております。千葉市の療育センターや福祉センターで受講された方が地元の老人クラブ等の方々とボッチャのクラブを立ち上げて毎週楽しんでおられます。また、相互に交流会をして日頃の練習成果を出し合っているとお聞きしております。

今回受講された方やスポーツを指導される方々に指導する立場でボッチャをして頂き広めて頂ければ幸いです。引き続き、ボッチャの普及にご協力頂けますようお願い致します。 2019年7月19日

講師の宮坂先生は、ボッチャの普及とともに選手の育成にも尽力されており、競技方法の説明や作戦についてもわかりやすく指導していただきました。参加者は16名で、4人ずつのグループに分かれ、総当たり戦を行い、十分にボッチャを体験することができルールの理解も進みました。



2020パラリンピック
ボッチャピクトグラム